# 食べて開運スタンプラリー

Lucky Stamp Rally

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により各店の営業日・営業時間などが変更になる場合があります。

**A～Jの店舗から、3つ以上のスタンプを集めると、**
**薬王院温泉寺または服部神社の**
**「やましろ開運さんぽ 特別御朱印(半紙)」がもらえます！**

**やましろ食べ歩きクーポンと合わせてお楽しみください！**
**(看板商品とクーポンで食べられる商品が異なることがあるのでよくご確認ください)**

山代温泉には1300年前(奈良時代)からの長い歴史と、北陸の山海の幸に恵まれた土地柄から、ここにしかない美食が集まっています。湯の曲輪(温泉街歩き)の文化から、手軽に食べられるものが多く、邪気払いや勝負運祈願の場所でもあることから、ご利益や縁起にもこだわり作られている逸品揃いです。ぜひ地元でも人気の開運フードをめぐり、霊湯山代温泉のパワーをお持ち帰りください。

まちなか案内所 いっぷくや (START) → Stamp → Stamp → Stamp → まちなか案内所 いっぷくや (GOAL)
開運さんぽ

スタンプラリー途中でぜひ神さま・仏さまにお参りください

## 薬王院温泉寺
やくおういんおんせんじ

平安時代に温泉寺の住職を務めた明覚上人を慕う修験者たちが、その年の厄にあたる若者を、菖蒲の葉の形を刀に見立て、無病息災の祈願と邪気払いをしました。この行事が「菖蒲湯まつり」のルーツとして受け継がれています。こちらへお参りすることで邪気払いを願うのも良いですね。

## 服部神社
はっとりじんじゃ

御祭神である菊理姫神(くくりひめのかみ)は、「くくり」は「括り」という意味を持ち、縁結びの神様としても有名です。拝殿の左右にショウブの花と八咫烏をあしらった屏風を配置し参拝者を迎えます。平成山代八景の一つである、樹齢200年以上の巨樹からは、これから大きく発展するという縁起も宿ります。このエネルギーを存分にいただきましょう。

### A 御菓子司 丸福 TEL.0761-76-1351

■住所/山代温泉温泉通り48
■定休日/不定休・1月1日
■営業時間/8:00～19:00

福到来！金運、勝負運UPの栗和菓子が人気

屋号の「福」の文字のとおり、祝儀菓やお祭など山代温泉の祝い事を見守ってきた和菓子店。昔から「勝ち栗」と言うように、金運や勝負運アップをもたらす縁起物、"栗"を大粒でたっぷり入れた「栗一芒」1個160円や、栗蒸し羊羹「一つ栗」1個160円が人気商品。霊湯と言われる山代温泉源泉と沖縄黒糖を使った生地で白あんを包んだ黒糖饅頭「山代温泉まんじゅう」はここに来たら絶対に食べたい逸品。

### B ギャラリー&ビストロ べんがらや TEL.0761-76-4393

■住所/山代温泉温泉通り59
■定休日/毎週水曜日
■営業時間/10:00～17:30

紅殻格子が目印　加賀のいいものが集まる店

ギャラリー併設の和カフェ。地元の人との交流が楽しめる空間。食は地産地消のメニュー完実。名物ランチ「べんがらやおひつ膳」は石川県産コシヒカリを炊き上げたお釜ご飯に加賀五目、鮭、胡麻豆腐、揚げもりめんの4種から1種が選べる。季節の加賀野菜を使ったパフェ。加賀の風土に合わせて特別に焙煎されたコーヒー。ギャラリーでは地元アーティストとのコラボを展開。最も加賀にこだわり山中漆器と九谷焼が使われ、縁起物をモチーフとしたものも多い。

### C 御菓子処 しもつね TEL.0761-76-1176

■住所/山代温泉温泉通り13
■定休日/毎週火曜日
■営業時間/8:00～19:00

創業120年　ステンドグラスやましろ五彩

1900年(明治33年)創業。霊湯山代温泉で昔から変わらない味を守り続けている、郷土弘いの「菖蒲湯まつり」をイメージした饅頭「菖蒲湯のかおり」(1個120円)は皮にもあんにも湯をふんだんに練り込んだ傑作。山代温泉のシンボル、八咫烏をイメージした饅頭「烏のかがり」(1個120円)は白頭鼻・黒頭巾の風味が楽しめる、古紙漉のステンドグラスを模した「やましろ五彩」はその美しさと独特の食感で全国的な人気。

### D れん永昌堂 TEL.0761-76-1480

■住所/山代温泉18-116
■定休日/1月1日・2日
■営業時間/8:00～18:30

創業200年　狐も欲しがる伝説の羊羹

創業文政2年(1820年)より200年の伝統を守る。厳選羹(1本300円)、くるみ羊羹(1本380円)など、小豆・寒天・砂糖の3つの自然素材で作られる羊羹は、品格ある山代名物。山代温泉にはれん永昌堂創業にまつわる民話があり、狐の像が一迫の礼にと作り方を教えてくれた羊羹があまりに美味で評判を呼び、菓が入るほどまで遠く離しだったと伝えられる。羊羹を所望した前田藩主が狐よりに前田家の定紋を許したという。

### E はづちを茶店 TEL.0761-77-8270

■住所/山代温泉18-59-1
■定休日/毎週水曜日
■営業時間/9:30～17:00

地元食材甘味、利酒、山代温泉の魅力集結

木造吹き抜け天井やいろり等趣ある店内。地元食材や個にこだわったメニューが並ぶ人気の加賀パフェシリーズは山代温泉発祥伝説に因み「八咫烏パフェ」九谷焼の器を使い、温泉卵や棒茶ゼリーなど趣向が凝らされ、中でも八咫烏が届かた起猿をせんべいが伸々しいぜんざいやみたらしなどには香り高い加賀棒茶が付き、甘味と香ばしいお茶で心からリラックスしていただける。併設の土産コーナーには時節にあった縁起物が並ぶ。

### F 桶谷菓子店 前川売店 TEL.0761-76-1271

■住所/山代温泉18-49
■定休日/毎週水曜日(午後)
■営業時間/8:00～17:00

伝説の「袈裟掛けの松」が味わえる和菓子処

延喜・古総湯近くに位置し、立ち寄りやすい、温泉饅頭や六万焼きなど山代温泉名物和菓子や、温泉卵などへ通り味わえる、和菓子は無添加・無着色のすこく引朝生菓子と餅を製造販売。旬の素材が人気。「親鸞公の衣を袈裟に広げ、この浄土真宗の聖地をつくった蓮如が山代温泉の尊光寺に立ち寄った際に、数珠と袈裟を掛けたと伝えられる袈裟掛けの松を表した和菓子などが味わいたい。樹齢500年とされれる松の木のご利益が感じられる。

### G 山代温泉 総湯売店 TEL.0761-76-0144

■住所/山代温泉万松園通2-1
■定休日/無休
■営業時間/7:00～19:00

霊湯のパワー満点　名物「温泉たまご」

山代名物「温泉たまご」は源泉に8時間浸けて作られ、白味は柔らかく黄味は程よい硬さで、濃厚な風味、抗酸の出ももりすくいたくさいっそうコクが増す。開湯1300年、戦国武将や文人が定駕く通う霊湯のパワーがこれほど敬容されたものはなく、ぜひ入浴後に味わって欲しい。常選での日待ちが強制にぐく、手軽で誰にも喜ばれるお土産やけとして幅広まれている。温泉たまご付きソフトクリームなど様々な土産物を楽しめる。

### H 吉江精肉店 TEL.0761-76-1644

■住所/山代温泉22-15-3
■定休日/毎週水曜日
■営業時間/9:30～19:00

能登豚ロースカツ揚げたて食べ歩き！

53年精肉店としてこだわりの品質追求、山代温泉の食卓を支える。食べ歩きに「能登豚の豚ロースカツ」「国産鳥肉の唐揚」を提供。事前電話注文で出来立て揚げたてをすぐに受け取れる(毎日11:00～19:00)。石川県でも、食通が集まる能登半島で生まれた「能登豚」ブランド。もちもち感と噛むほどに広がる旨みや甘み、栄養豊富で健康・美容にも人気。豚は金運UP、子宝などのご利益があり世界中で縁起物とされている。

### I 御菓子司 横谷 TEL.0761-77-1218

■住所/山代温泉16-5-4
■定休日/毎週日曜日
■営業時間/9:00～18:00

丁寧な職人仕事　山代八景を和菓子で楽しむ

昭和7年創業時より、加賀伝統の五色生菓子、赤飯、紅白饅頭など祝い事の特別菓子を作り続ける。また山代八景を和菓子で表現したシリーズ。名人気、古総湯と湯の曲輪「ゆあかり」、菓子型の紅葉「季の華」、服部神社の巨樹「もりの森」、素敵の湯と福徳光の湯けむり「やたがらす六方」、風松園実蝶堂「お福餅」、女生水・男生水「やましろ酒饅頭」など八種は全て味わいたい。また、だしソムリエこだわりの久保屋布も見逃せない。

### J 御菓子処 音羽堂 TEL.0761-76-1330

■住所/加賀市保賀町ヘ46
■定休日/毎週日曜日
■営業時間/9:00～17:00

皇太子殿下献上銘菓の名店 加賀紫雲石

丹波大納言小豆を銀玉でやわらかく炊んだ餡菓、加賀紫雲石(1個100円)は、現在天皇さられた皇太子献上品、透き通った寒天の周りを白い粉で化粧し、寒天のカリッとした食感が独特な上品な味の逸品。丹波大納言小豆は煮てもなかなか潰切れしないので、(位の高い大納言は切腹しない)と、縁起物として喜ばれた、他にも羽二重餅や金箔など、加賀を代表する素材を使った和菓子を取り揃える。

## 聖なる霊湯山代温泉

「湯の曲輪」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。「湯の曲輪」とは、源泉が流れ込む「総湯(共同浴場)」を旅館が囲むように形成されたところを指す呼び名で、北陸特有の呼び方となっています。

山代温泉は石川県の加賀市に位置し、加賀温泉郷の中でも最も大きく、1300年の歴史のある古湯です。山代温泉の歴史は奈良時代から始まりますが、江戸時代の温泉郷は「総湯」と呼ばれる共同浴場を中心として、その周囲を旅館が取り囲むという街並みになっていました。聖なる霊湯ともいわれる山代温泉は、不思議な効能がある温泉。「霊湯に対して感謝を捧げましょう」という入浴心得があるほど、山代温泉への誇りが込められています。湯治客は総湯で、「湯あみ」という入浴方法で、温泉に浸かって楽んだり、周囲の自然散策などを楽しみ、この地の温泉文化となっていったのです。

総湯や古総湯があるところを輪の中心と考えると、そこには魅力あるスポットがギュッと集まっています。八咫烏が守る足湯、景観の異なる総湯や古総湯の入り比べ、特にステンドグラスの光が湯面に落ちる古総湯での湯あみ体験はさながら明治時代へのタイムトリップです。温泉や美しい景色もとても魅力的ではありますが、海、山、川、里と様々な食材が季節ごとにそろう土地。ほど近くにある橋立漁港で水揚げされた日本海の幸、伝統的な加賀野菜や特産の果物など、恵まれた素材があり、お宿でも様々なお食事を楽しむことができます。また、自然豊かな土地紅殻格子が印象深い茶店「はづちを楽堂」で山代スイーツを楽しみ、色鮮やかな九谷焼を眺めるなど、フォトジェニックなものも集中しています。

足湯のあたりから南東から東側にかけては緑豊かな高台が見え、神木で有名な服部神社の鎮守の森、薬王院温泉寺、明覚上人の五輪塔など、信仰の拠り所が集まり「聖域」を形作っています。街中には、清らかな水が湧き出ており、「女生水(おんなしょうず)」「男生水(おとこしょうず)」として大切に守られています。古くから湧き水は「湧き出るもの」つまり、アイディアや言葉、芸術、そして、こんこんと湧き出て流れることから「豊かさ」の象徴ともされています。

「女生水(おんなしょうず)」から「男生水(おとこしょうず)」にかけて、女生水商店街と温泉通り商店街が続き、老舗和菓子店などの人気店が軒を連ねています。

じっくり回れば、あっという間に数時間経ってしまうほど、実は見所の多い山代温泉。たくさんの豊かさを受け取り、この街を楽しんでみてくださいね。

企画/作成：一般社団法人 地域観光プロデュース(一社)YOU・湯・遊 http://www.youyuyu.net/
監修：旅と暮の案内人 ◎こよみすと。 https://koyomist.com/

山代温泉観光協会　〒922-0243 石川県加賀市山代温泉北部3丁目70番地　TEL 0761-77-1144

22.2.0001②

## 山代温泉 開運歳時記 春夏版／4月～9月

※本来、毎年行われているお祭りイベントですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により中止・延期など予定が変更になる場合があります。

### 春

■春の風物詩お花見
おおひのみやこうえん
**大堰宮公園で神様とつながる**

大聖寺川のほとりを散策すると、見えてくるのは、緑に包まれた小さな神社が大堰神社。この公園は桜の名所として有名で、季節になると八重九重の見事な桜が咲き誇り、のんびりとお花見ができます。桜の語源は「神様のいる場所」。桜の木の下に立つと、神様の存在と繋がれるかもしれません。

■やましろ端午の節句まつり
**加賀市を象徴する「菖蒲」端午の節句には、山代ならではの開運和菓子を**

端午の節句が近づくと、この街も節句にちなんだ飾り付けを楽しむことができます。また、和菓子店では、山代温泉の源泉を使ったものや、山代温泉の開湯伝説にちなんだもの、体に良い食材を使ったやさしい和菓子が並びます。これらは、「穏やかな家庭」「この幸せが続く」といったご利益がある開運和菓子となります。

■菖蒲湯祭り：6月4日・5日
**霊湯山代温泉 菖蒲湯まつり**

一年の無病息災を祈願し、山代の各温泉で楽しむことができる菖蒲湯。菖蒲を俵に詰めた神輿を担いで勇ましく練り回り、その菖蒲は「古総湯」に投げ込まれます。菖蒲は、菓の形を刀に見立て邪気を切り裂う、香りや薬性によって邪気を祓うとされています。また、「しょうぶ」という音から「勝負に勝つ」という縁起も。神の使い「八咫烏」が傷を癒やしたとも伝えられる霊湯に、ぜひ訪れてみてください。

### 夏

■山代大田楽
**山代の夏「山代大田楽」夏の夜空に響き渡る「今ここに舞い遊ばん、いざここに踊り狂わん」**

中世に大流行した謎の芸能「田楽」。八世野村万蔵により、芸能や学術の専門家たちと共に現代的に再生し創り上げられたのが「山代大田楽」。夏の夜空に響き渡る躍動感あふれる太鼓のリズムや、冴えわたる笛の音と松明の炎で邪気を祓います。クライマックスには、宝撒きの一群が福を呼ぶ「宝」を観客に撒き、大きな感動と興奮を与えてくれます。

■おもしろやましろ夏まつり
(2022年8月上旬～8月中旬頃)
**神様に近づくことができる特別な夜**

昔懐かしい屋台や、輪投げ、ボールすくいなど、この日だけは、大人も童心に帰り、ご家族で楽しむことができます。幼い頃を懐かしみ過ごす、ゆっくりとした時間の流れからは、家庭の幸せがいつまでも続くという縁起も受けることができます。「祭り」とは本来、「神を祀る」という行為そのものを意味していました。この夜は神様の存在が近く感じられるかもしれません。

■八朔祭り(9月1日)
**五穀豊穣を願う「八朔祭り」豊かさのエネルギーが満ち溢れます**

山代温泉の守り神が祀られた服部神社で行われるお祭り。普段は静かに参拝客を迎えますが、この日ばかりは様相が違います。境内で舞を奉納するのは地域に代々伝わる大迫力のある大獅子。魔除けや邪気祓いの象徴ともされています。この神事では五穀豊穣を祈願しますが、目にしたあなたにも大きなご利益をいただくことができます。